

中 津 市

中津市で農業をしてみませんか？

●地域、農業及び新規就農者の概要

中津市は大分県の北西部に位置しており、中津、三光、本耶馬溪、耶馬溪、山国の5つの地域から形成されています。瀬戸内海気候区に属しており、年間を通じて比較的温暖な地域です。中津市農業の最大の特徴は、各地域の特色を活かした果樹、茶、シイタケ、畜産、有機野菜等多様な作目経営が可能であること、水稻と畜産等のような複合経営農家が多いことが挙げられます。また、市内には道の駅（3店舗）のほか、有機農産物等を取り扱う農業協同組合もあり、多様な農業経営を支えるための販路も確保されています。



幻の青梨



中山間地域のソバ



オアシス春夏秋冬(道の駅)



三光桃



有機農業宣言の農協
(下郷農協)

●中津市の農業関連支援策

◇ 中津市梨学校

梨学校とは、梨産地と地域の発展を担ってくれる人材を確保することを目的に、公益社団法人農業公社やまくにが開校している研修事業です。

中津市は県内の三大梨産地のひとつと言われ、山国地区で生産される梨は、その大きさや甘みの強さから「山国梨（通称）」と呼ばれ、根強い人気を誇っています。剪定や受粉等、多くの技術が求められる梨栽培ですが、栽培方法は山国東部果樹組合の部会員が指導者となる中津市梨学校で基礎から学ぶことができます。2年間で独立就農に必要な技術・知識を身に付け、山国梨での就農を目指します。

◇ 大分味一ねぎトレーニングファーム

中津市では、大分県農業協同組合と連携して、小ねぎを生産し、中津市に定住を目指す研修生を募集しています。講師指導のもとトレーニングファーム圃場でこねぎの栽培技術を学び、研修生自ら管理し、こねぎを生産することで、農業未経験者であっても独立就農に必要な技術・知識を身につけられる研修制度を用意しています（研修期間：最長2年間）。

◇ 中津市いちごファーマーズスクール

中津市は周防灘に面し、温暖で過ごしやすい瀬戸内式気候に属しており、加温機を備えたビニールハウスで促成栽培が行われています。ベテラン農家が講師となり、座学や圃場での実践研修を組み合わせることで、農業未経験者であっても2年間で独立就農に必要な技術・知識を身につけることができます。

◇ 農業体験

中津市には、市内で就農する青年農業者が、互いに交流し情報交換や課題解決に向けた栽培試験等に取り組む青年農業者組織「にこにこ百姓倶楽部」の活動を支援しています。

同組織の会長の農園では、農業未経験者が農業に携わるきっかけづくりの場として、農業体験の受入れが行われています。同農園では、常時20品程度の多品目野菜が栽培されており、年間を通してさまざまな野菜づくりに携わることができます。

●連絡先

中津市役所 農政課
〒871-8501 大分県中津市豊田町14番地3
TEL：0979-62-9047 FAX：0979-26-1154
E-mail：nousei@city.nakatsu.lg.jp